

# 第 189 回 福岡日伊協会 映画鑑賞会のご案内

福岡日伊協会では、第 189 回映画鑑賞会を下記のとおり開催しますので、ご案内いたします。

記

- 日 時：2019 年 2 月 1 日（金）19:00～21:00
  - 会 場：あじびホール（福岡アジア美術館 8F） TEL 092-263-1100  
（福岡市博多区下川端町 3-1 リバレインセンタービル）
  - 入場料：無 料 先着 120 名（直接会場へお越しください）
  - 問合せ：福岡日伊協会 担当 井口  
TEL 092-476-2153（西日本シティ銀行内）
- ※20 時以降は、美術館へは入館できませんのでご注意ください。  
※館内での飲食は、厳禁ですのでご注意ください。

## < 作品紹介 >

第 189 回上映作品

### 『人生は奇跡の詩』 (2005 年 114 分 伊語)

監 督	／	ロベルト・ベニーニ	編 集	／	マッシモ・フィオッキ
脚 本	／	ロベルト・ベニーニ ヴィンセンツォ・セラシ	音 楽	／	ニコラ・ピオヴァーニ トム・ウェイツ（テーマ曲）
製 作	／	ニコレッタ・ブラスキ	出 演	／	ロベルト・ベニーニ ニコレッタ・ブラスキ ジャン・レノ
撮 影	／	ファビオ・チャンチェッティ			

ローマの大学で詩を教える詩人アッテリオは「虎と雪」という詩集で有名になった。アッテリオには愛する伝記作家ヴィットリアとの間に 2 人の娘がいるが、結婚はしていない。彼は結婚してくれとせがむ。彼女は「ローマに雪が降って、その中で虎を見たら結婚するわ」と逃げる。2 人の友人でイラクの詩人ファドの伝記を書く為にイラク戦争が起きたバクダッドに帰った彼を追って、ヴィットリアもイラクへ。ところが、爆撃されたビルの下敷きになり彼女は危篤状態に。アッテリオは、赤十字のボランティアになってバクダッドへ…。

2019 年は、ベニーニ監督の笑わせて泣かせる映画でスタートです。お楽しみ下さい。

（解説 湯越 勘一）